# 令和4年度 総会

令和4年7月8日(金) 午前11時00分~ 会 場:日本電子専門学校 メディアホール

# 次 第

司会進行:新宿区専修学校各種学校協会

事務局 内田 満

(日本電子専門学校 総務部長)

- 一、開会あいさつ
- 一、会長あいさつ
- 一、議長選出
- 一、議事
  - 1) 第1号議案 令和3年度事業報告
  - 2) 第2号議案 協会事業アンケート調査結果報告
  - 3) 第3号議案 令和3年度決算報告
  - 4) 第4号議案 任期満了に伴う理事・監事の選任
  - 5) 第5号議案 令和4年度事業計画案
  - 6) 第6号議案 令和4年度予算案
- 一、区長あいさつ
- 一、閉会あいさつ

新宿区専修学校各種学校協会

## <第1号議案>

## 令和3年度事業報告

- 1. 新宿区外国人留学生学習奨励基金 令和3年度候補者の推薦について 会員校より10校10名の応募があり、当協会最大推薦人数である6校6名を 新宿区に推薦した。その結果、4校4名が採用された(専門学校ESPエンタテイ ンメント東京、東京外語専門学校、東京観光専門学校、東京マルチメディア専門 学校〈令和4年4月より東京マルチ・AI専門学校に校名変更〉)
- 2. 令和3年度「総会・懇親会」の開催 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面決議とした 決議事項 「令和2年度事業報告」 「令和2年度決算報告・監査報告」 「令和3年度事業計画案」 「令和3年度予算案」
- 3. 新宿区の教育、文化活動支援

「レガス祭り」、「新宿クリエイターズ・フェスタ」、「防災フェスタ」、「若者のつどい」等新宿区イベントがコロナ禍によりすべて中止又はオンライン開催に変更

4. 新型コロナウイルスワクチン接種の推進

10月13日付にて、会員校に「新型コロナウイルスワクチン接種に関する新宿区からのお知らせ」を送付

資料添付(P2-3)「ワクチン接種促進へのご協力のお願い」

5. 新年会の開催

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした

6. 令和3年度事業「教育事例発表会」をオンライン生配信にて実施

新型コロナウイルス感染拡大における急速なオンライン化に伴い、教育現場ではどのような対応を行っているのか、会員校同士の情報共有を目的として、2月25日に、『コロナ禍におけるオンライン学習への取組事例』をテーマとする「教育事例発表会」を開催。会員校3校より事例発表を行った(新宿日本語学校、日本電子専門学校、早稲田美容専門学校)。会員校12校より49名の参加申込があり、当日は32名の参加があった¹。その後、「教育事例発表会」の満足度や今後の取組に関するアンケート調査を実施し、17件のアンケート回答を得た。

資料添付(P4-8)「新宿区専修学校各種学校協会事業アンケート調査 結果報告書」

<sup>1</sup> オンライン実施のため、一媒体で複数名が視聴している可能性有

令和3年11月17日

新宿区専修学校各種学校協会 会員校各位

> 新宿区専修学校各種学校協会 事務局

新型コロナウイルスワクチン接種に関する新宿区からのお知らせ

拝啓 仲秋の候、貴校ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素より 当協会の運営に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度、新宿区地域振興部多文化共生推進課より、表記の件につきまして、別紙のとおり、案内がございましたので、各学校におかれましては、内容を ご確認の上、ご協力の程お願い申し上げます。

敬具

関係各位

新宿区地域振興部多文化共生推進課長 神崎 章

ワクチン接種促進へのご協力のお願い

日頃、区政にご協力いただき感謝いたします。

区施設等での集団接種について

- ▶予約なしで接種が受けられます。
- ▶区内在勤・在学の方も接種できるようになりました。

つきましては、貴校の留学生を含む学生等にぜひ区のワクチン接種を周知いただき、接種促進にご協力いただけますようお願いいたします。

詳細は、区ホームページをご覧ください。



## 【問合せ】

新宿区地域振興部多文化共生推進課

 $\text{Tel} : 03\text{-}5273\text{-}3504 \quad \text{Fax} : 03\text{-}5273\text{-}3590$ 

E-mail: tabunkakyosei@city.shinjuku.lg.jp

令和 4 年 5 月 24 日 新宿区専修学校各種学校協会 事務局

# 新宿区専修学校各種学校協会事業アンケート調査 結果報告書

## 1. 目的

本調査は、新宿区専修学校各種学校協会の事業について、会員校がどのような意見をもっているかを明らかにし、今後の活動の参考にすることを目的としている。

### 2. 調查期間

令和4年3月2日~令和4年3月15日

## 3. 調査対象

令和 4 年 2 月 25 日に実施した、新宿区専修学校各種学校協会令和 3 年度事業「教育事例発表会」に参加申込をした会員校

## 4. 調査方法

参加申込校に向けて Google フォームの URL をメールにて配信

## 5. 回答状況

「教育事例発表会」事前視聴予定人数:49名

「教育事例発表会」当日参加人数:32名※

※オンライン実施のため、一媒体で複数名が視聴している可能性有

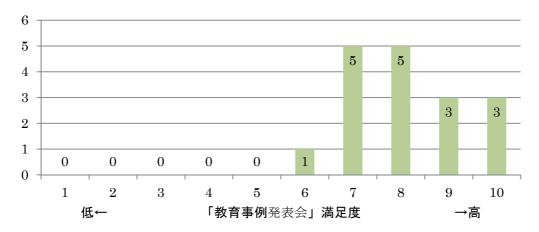
アンケート回答数:17件(10校)

## 【アンケート結果】

## Q1. 視聴状況

視聴した	13
一部視聴した	4
視聴していない	0

## Q2. 満足度



満足度平均值 8.12 (小数点以下第二位四捨五入)

## ┗ Q2 で選択した値の理由

## [満足理由 頻出ワード]

テキストマイニング・ツールによる頻出ワード及び出現回数

1位: 他校(5回) 2位: 参考(5回) 3位: 取り組み(4回)

#### 満足度"6"回答者

一部の視聴だったので

## 満足度"7"回答者

まだ zoom での授業を取り入れていないのでとても勉強になりました。

音の聞き取りずらい部分があったため。

内容や配信形態は問題ありません。

参加なさった学校の発表は大変興味深く参考になりましたが、もう少し参加校が**多**いとよかったと思いました。

授業内容の工夫についてのもう少し突っ込んだ内容を期待していた。

他校の具体的な<mark>取り組み</mark>を知ることができ、得るものがあったため

#### 満足度"8"回答者

オンライン授業の進め方を見直す機会となったことと、より充実させるためのヒントとなった。

各専門学校の<mark>取り組み</mark>を聞くことが出来、自分自身の考え方や知見を広げることにつながったため

時間も適切で PowerPoint を利用した分かりやすい説明だった。

音声が一部ききづらいところがあった。

他校様の取り組みを拝聴できる良い機会となりました。

分野の異なる学校のそれぞれの対策などが<mark>参考</mark>になった。

#### 満足度"9"回答者

時間に制約があったせいか、もう少しお聞きしたいなというところもありました。が、 分野は違えど、参考になる点が多々ありとても勉強になりました。有難うございました。

他校の取り組みを知り、今後に活用できる情報を得られたため

他校様の手法等、非常に<mark>参考</mark>になりました。

## 満足度"10"回答者

他校の実践に接して刺激されました。

同分野の発表が聴けたので大いに<mark>参考</mark>になった

本校とは違うオンライン学習の方法などが分かりました。

#### Q3. 印象に残った点

## [印象点 頻出ワード]

テキストマイニング・ツールによる頻出ワード及び出現回数

1位: 授業(13回) 2位: オンライン(5回) 3位: 工夫(4回)

#### 回答

分野が2つだったので、ほかの分野の事例発表も見させていただきたい。

アンケートによる具体的な効果測定をおこなっていること、<mark>授業</mark>内のインターバルでクイズを行う等

コロナ禍で急遽決まった<mark>オンライン授業</mark>でしたが、各校様々に<mark>工夫</mark>を凝らして対応されていると感じました。

工夫の仕方が学校毎に違い、<mark>授業</mark>内容に沿った使い方をされていると思った。

特に、Google ドキュメントを共有しながらの<mark>授業</mark>は、ノートで<mark>授業</mark>している感覚があり、なるほどと思った。

全体としてはそれぞれの発表時間などは適切だった。また、発表の資料もよくわかりやすかった。

## 飽きさせない<mark>工夫</mark>

・「日本電子専門学校」様の PC/タブレット学生補助(支給) ・「早稲田美容専門学校」様の 3 名体制でのオンライン授業実施 ・本校にも留学生がおりますので、「新宿日本語学校」様の教育内容を多少なりと知れた点

実施の際の設備、休憩、息抜きの仕方。

集中を切らさない方法として、1分間の気分転換など印象に残った。

日本電子専門学校さまの生徒アンケートに関してオンライン授業が良いという結果が、対面授業を上回っていたこと。ここ2年でオンライン授業が普通になっていると感じた。

しかし、某大学のオンラインを2重受けしていた問題もやり方次第では今後も出てくるのでどういう対策を取るべきに考えることができた。

学生に飽きさせないように15分に1度リラックスさせたり、学生参加型でできるような 授業の流れを作っていきたい。

一つの<mark>授業</mark>に3名以上の人員で取り組んでいらっしゃる学校とその合理的な<mark>授業</mark>形式

機器の設備が他校さんがとても充実している点。二人体制の<mark>授業</mark>形態など

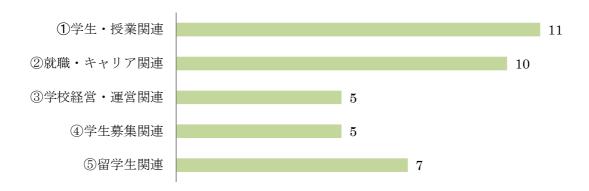
早稲田美容専門学校さんの出席管理の方法が、明確で印象に残りました。

学生を飽きさせない工夫や出席確認、質問事項への対応事例が印象的でした

出席を取る際の方法

特に構えた雰囲気でなく、和やかなのがとてもよかったです。

#### Q4. 次回の「事例発表会」で希望するテーマ(選択)



## ┗希望するテーマ (自由記述)

今後のオンライン授業のありかた

今後の社会変動における日本語教育、専門教育の位置づけと価値づけ

職業実践専門課程の展望

進路の具体例(大学卒業後の就職状況など)

登校、オンラインに限らず、学生の様々な問題、悩みにどのように対応されているか知り たいです。

日本語学校の就職支援体制について他校のお話を伺いたい

## Q5. 開催希望時期(多い順)

希望	件数
2 月	7
6月	6
8月	6
9月	6
3 月	4
5月	4
10 月	3

# Q6. 開催希望曜日

9
9
8
8
11
7
2

## Q7. 開催希望時間帯

午前中	3
12 時~14 時	2
14 時~16 時	5
16 時~18 時	8
希望なし	5

# 【回答協力校】

- 新宿日本語学校
- 東放学園
- · 東京国際学園
- ・江副学園
- · 日本美容専門学校
- · 日本電子専門学校
- 東京製菓学校
- ・高山美容専門学校
- ・マリールイズ美容専門学校
- 新宿調理師専門学校

# 新宿区専修学校各種学校協会

令和3年度 収支決算書 (令和3年4月1日 ~ 令和4年3月31日)

## 収入の部

科目	金額	摘   要
入会金	¥0	
年会費 (会員)	¥480,000	¥15,000×32校
年会費 (賛助会員)	¥15,000	¥5,000×3校
総会会費	¥0	
新年会費	¥0	
雑収入	¥0	
受取利息	¥14	
合計	¥495, 014	

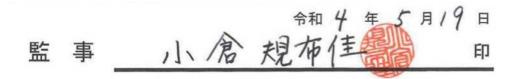
## 支出の部

科目	金額	摘   要
総会費	¥0	
新年会費	¥0	
事業費	¥0	
通信費	¥24, 090	郵送、切手、葉書
消耗品費	¥0	
雑費	¥22,000	広告掲載
租税公課	¥550	振込手数料
交際費	¥0	
予備費	¥0	
ホームページ運用費	¥53, 284	レンタルサーバー、ホームページ更新
会議費	¥0	
合計	¥99, 924	

令和3年度収支差額	¥395, 090	

令和3年度収支差額 ¥395,090 + 令和2年度繰越金 ¥1,549,349

= 令和3年度繰越金 ¥1,944,439



## <第4号議案>

## 役員改選について

令和4年度より役員改選の為、「新宿区専修学校各種学校協会規約」第9条(役員の選出) の規定により、理事会にて以下のとおり、新役員が選任された。

任期:令和4年4月1日~令和6年3月31日

役 職	氏 名	学 校 名	学校役職	留任/退任/新任
会長	多 忠貴	日本電子専門学校	理事長	留任
副会長	関谷 信浩	東放学園映画専門学校	名誉校長	留任
理事	江副 隆秀	新宿日本語学校	理事長	留任
理事	宮田 雅之	日本福祉教育専門学校	理事長補佐	新任
理事	梶原 康平	東京外語専門学校	理事長	新任
理事	関川 惠一	新宿調理師専門学校	理事長	退任
理事	工藤 征四郎	日本福祉教育専門学校	副校長	退任
監事	小倉 規布佳	早稲田美容専門学校	校長	留任

※「新宿区専修学校各種学校協会規約」第9条(役員の選出) 役員は理事会にて候補者を選任し、総会において承認を得る

## <第5号議案>

## 令和4年度事業計画案(案)

- 1. 新宿区外国人留学生学習奨励基金 令和4年度候補者の推薦について
- 総会の開催 令和4年6月
- 3. 新宿区の教育、文化活動を支援する
- 4. 教育活動研究会(仮称)の開催

(令和3年度のアンケート調査結果を踏まえ、事例発表に限らず広く教育活動 に資するテーマを取り上げられるよう名称を「教育活動研究会(仮称)」とし、 情報共有と相互理解を促進する為の事業を行う)

5. 新年会の開催

令和5年1月(コロナ禍の状況により変更又は中止の場合有)

## <第6号議案>

# 新宿区専修学校各種学校協会 令和4年度収支予算案

(自:令和4年4月1日 至:令和5年3月31日)

# 収入の部

科目	金 額	摘  要
年会費 (会員)	¥480, 000	¥15,000×32校
年会費 (賛助会員)	¥15,000	¥5,000×3校
懇親会会費	¥300, 000	¥10,000×30名
新年会会費	¥300, 000	¥10,000×30名
繰越金充当	¥480, 000	令和3年度繰越金より充当(理事会承認済)
合 計	¥1, 575, 000	

# 支出の部

科目	金額	摘  要
懇親会費	¥500,000	参加校および来賓
新年会費	¥500,000	参加校および来賓
事業費	¥200,000	
通信費	¥40,000	郵送、切手、葉書
消耗品費	¥60,000	封筒、文具消耗品
雑費	¥30,000	広告掲載費、交通費
租税公課	¥5,000	振込等手数料
交際費	¥50,000	お祝い金、慶弔金など
予備費	¥50,000	
ホームページ運用費	¥90,000	レンタルサーバー費、ホームページ更新費
会議費	¥50,000	
合 計	¥1, 575, 000	